

2008年のトルコの繊維産業

トルコにおいても2008年は世界金融危機が製造業の活動に大きな影響を与えた。トルコ統計機構（TUIK）が公表する生産指数（2005年=100）をみると、製造業全体の生産は2008年平均で前年比1.8%減にとどまったが、月別にみると8月にマイナスに転じてからは減少幅が拡大し、11月は14.9%、12月は19.9%の大幅減であった。

一方、金融危機が引き金となり主要市場の消費が減退、世界の貿易が縮小傾向となるなか、世界で第22番目の輸出国であるトルコの総輸出額は1,319億 ドルで前年比23%増、総輸入額は2,019億ドルで18.8%増と増勢を維持した。

なお、2008年のトルコ経済の重要問題の一つは失業問題であった。TUIKによれば、2008年の失業率は13.6%で、前年と比較し3ポイント上昇している。

1. 繊維産業の概況

繊維産業はトルコ最大の製造業であり、同国経済の成長に大きく貢献してきた。2008年、トルコの繊維産業は同国の工業生産の16.3%を占め、GDPに占める割合は8%であった。

生産指数をみると、製造業全体では2007年は114.8で前年比6.6%増であったが、2008年は112.8で1.8%減と減少に転じた。繊維産業については、2007年は拡大傾向にあったが、2008年は紡織が103.0で10.6%減、縫製が90.3で12.1%減とともに大きな減少となった。この繊維業界の景況悪化の傾向は2009年も続いており、トルコ統計機構（TUIK）によれば、2009年2月の繊維産業の生産指数は紡織が28.9%減、縫製が22.7%減となっている。

2008年の雇用状況をみると、生産、需要ともに減少した結果、縫製産業の雇用は前年比2.3%減少し、2005年との対比では6.1%減となった。同様に紡織産業においても雇用指数は前年比7.6%減となり、2005年対比では7.1%減となった。

一方、労働コストに関しては、繊維産業の賃金指数（08年1～9月）は紡織が前年同期比6.8%、縫製が11.2%それぞれ上昇している。

2. 繊維貿易

2008年のトルコの繊維品輸出額は202.2億ドル（前年比0.7%減）で繊維輸出額は同国の全輸出額の15%を占めた。このうち、紡織品（紡績糸と生地類）の輸出額は49.7億 ドルで前年比3.6%増であった。また、衣料品輸出額は152.6億ドルで前年比2.1%減と減少したものの、その減少幅は他の繊維輸出国に比べ小さなものであった。

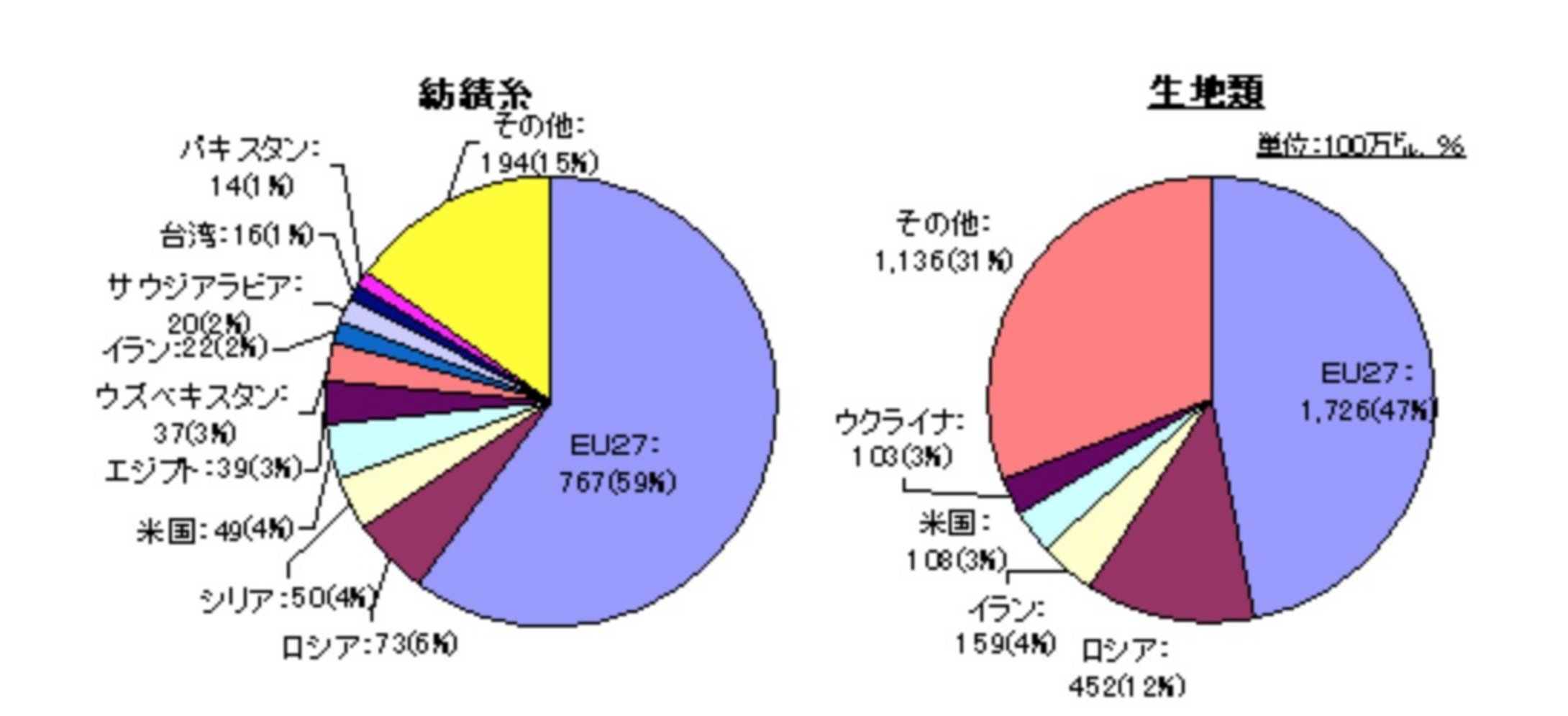
トルコの繊維品輸出の主要仕向地はEU（27カ国）であるが、経済危機の影響から2008年の対EU輸出は2.5%減と縮小を余儀なくされた。しかし、他の繊維輸出国に比べれば対欧輸出への影響は軽微なものであった。また、同国の繊維輸出は世界的経済不況の震源地で消費の不調が色濃い米国向けへの依存度が比較的低いことや、その他の仕向地が東欧・ロシア、中東、アジア、アフリカとアフロ・ユーラシア大陸に広がることから、経済危機の影響をある程度分散し、緩衝することができたとみられる。

2008年のトルコの繊維品輸出実績
(単位：100万ドル、%)

	紡織品(a)			衣料品(b)			繊維品(a+b)		
	2007年	2008年	前年比	2007年	2008年	前年比	2007年	2008年	前年比
合 計	4,792	4,965	3.6	15,578	15,253	-2.1	20,370	20,218	-0.7
EU27	2,592	2,493	-3.8	12,442	12,168	-2.2	15,034	14,661	-2.5
米 国	151	156	3.8	801	549	-31.5	952	706	-25.9

2008年の紡織品の輸出をみると、紡績糸は12億8,100万ドルで前年比2.2%増であった。仕向地別にみるとEU向けが7億6,700万 ドルで全体の59%を占め最大。そのほか下図では上位10カ国まで表記しているが、EU以外はシェアは突出しておらず、「その他」の15%にも数多くの仕向地が含まれている。日本は31番目の仕向地で、輸出額は250万 ドルで全体に占める割合は0.19%。

2008年の繊維品の仕向地別輸出金額・シェア



生地類の輸出をみると、EU向けが17億2,600万ドルでシェア47%と最大。上位国はドイツ（EU全体の15%）、ポーランド（13%）、イタリア（13%）、ルーマニア（12%）、英国（8%）、ブルガリア（7%）、スペイン（6%）など。EUに次ぐのがロシアで4億5,200万ドルでシェア12%。その他小規模な仕向先が数多い点は紡績糸と同様であり、日本は紡績糸同様31番目の仕向地で輸出額は1,394万ドルで全体シェアは0.4%。

トルコの紡織品輸入をみると、輸入総額は前年比7.5%減の49億8,100万ドル（紡績糸22億6,000万ドル、生地類27億2,100万ドル）で、主な仕出国は中国（全体シェア22.3%）、イタリア（11.8%）、インド（9.7%）、パキスタン（6.7%）、インドネシア（5.9%）などとなっている。

2008年の衣料品輸出をみると、総輸出額152億5,300万ドルの約8割に相当する122億ドルがEU向けであった。衣料品輸出の主要仕向地はドイツ（全体シェア24.4%）、英国（13.7%）、フランス（7.3%）、オランダ（6.7%）、スペイン（6.4%）の5カ国であった。

一方、衣料品輸入をみると、総額は21億2,300万ドルで前年比39.6%の大幅増となった。最大の仕出国はEU（全体シェア22%）、次いで中国（16.6%）、バングラデシュ（16.1%）、インド（8.2%）、マレーシア（7.7%）、インドネシア（5.5%）などであった。